

分類 □観光・グルメ □イベント・体験 □産業 ■文化・教育 ■政策

タイトル 「南あわじ市アフタースクール事業」市内全15校区へ拡大！「学ぶ楽しさ日本一」への挑戦

事業等 学ぶ楽しさ日本一、アフタースクール事業、教育・生涯学習

日時 令和8年度（2026年度）通年 ※志知校区は9月から実施

場所 南あわじ市内小中学校全校区（小学校の空き教室、公民館等）

連絡先 南あわじ市教育委員会 生涯学習課 担当：柏木

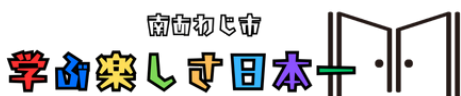
電話：0799-43-5038

メール：shougai_g@city.minamiawaji.hyogo.jp



「学ぶ楽しさ日本一」ページ（市HP）

なりたい自分を見つけることができる、放課後の居場所づくり

自分たちのおやつは、自分たちで作る！
（アフタースクール俊文農園）

注目ポイント

- ・プログラミングからオカリナ、ダンス、スポーツ、アウトドアまで！「なりたい自分」を育む約100種類のプログラム

プログラミング、eスポーツ、ダンス、バードウォッチング、パステルアート、モルックなど、子どもの好奇心を刺激し、自主性やコミュニケーション力を育むプログラムが満載です。

- ・満足度96.7%！学ぶ楽しさと安心の放課後

利用者アンケートによると、子どもたちは「放課後の楽しみが増えた」、保護者からは「子どもの知的好奇心や視野が広がった」「子育ての安心に繋がっている」と高い評価を得ています。

- ・地域資源を活かした体験活動

淡路島牛乳を使ったチーズづくり、淡路瓦を用いたオカリナの演奏、オニオンリングダンスで地域のイベントへの参加など、南あわじならではの特色ある資源を活用し、地域全体で子どもたちを育てる体制を構築しています。

※まちの先生、スタッフを募集しています！

■令和8年度、市内全15校区での展開へ

南あわじ市では、「学ぶ楽しさ日本一」の実現に向け、放課後の時間を活用した「アフタースクール事業」を実施しています。この事業は、従来の学童保育と放課後子ども教室を融合したもので、すべての児童を対象としています。令和元年度から段階的に拡大を続け、令和8年度には市内全15校区で実施します。アフタースクールは単なる預かりの場ではなく、多種多様な体験を通じて学ぶ楽しさを知り、「なりたい自分」を見つけることをねらいとしています。子どもたちの主体性を大切に、安心して過ごせる居場所を目指しています。

■大人にとっても「生きがい」となる「共育・共学」の生涯学習モデル

本事業の最大の特徴は、地域住民が「まちの先生」として講師を務める点にあります。将棋、ウクレレ、書道、茶道といった趣味や特技を活かした講座から、プログラミングや動画制作、ダンス、球技、武道、ユニバーサルスポーツなどの専門的な学びまで、地域の多様な人材が子どもたちと関わっています。地域の方々が趣味や特技を生かし関わることで、子どもたちだけでなく、大人自身も生きがいや楽しさを感じ、学ぶ楽しさを実感できる「共育（共に育てる）」と「共学（共に学ぶ）」のサイクルが生まれています。

地域の人が一緒に教えてくれます
[モルック（ユニバーサルスポーツ）]

南あわじ市における放課後事業

～「学ぶ楽しさ日本一」の実現に向けて～

☆南あわじ市の放課後事業の概要

①放課後児童健全育成事業（学童保育）

- *目的（趣旨）：保護者が労働等により昼間家庭にいない児童を対象に、放課後などに小学校の空き教室（余裕教室）や公民館などを活用して生活の場を提供
- *開設箇所：13カ所(広田・倭文・湊・辰美・松帆・榎列・八木・市・神代・賀集・北阿万・阿万・福良)
- *利用料：5,000円/月（7,000円/8月） ※傷害保険料及びおやつ代を含む

②放課後子ども教室事業

- *目的（趣旨）：放課後の時間に地域の方の協力を得ながら、公民館等で工作など遊びを通じて子どもの居場所づくりを提供
- *開設箇所：2カ所（志知：1～3回、沼島：1回）
- *利用料：週に1つの曜日登録につき/1ヶ月500円(2曜日:1,000円、3曜日:1,500円)

両事業を融合し、活用しながら
アフタースクールとして再構築

③アフタースクール事業

- *目的（趣旨）：すべての児童(学童保育利用児童を含む)を対象に、放課後などに専門講師や趣味や特技を生かしたまちな先生による文化、スポーツ等の多種多様な体験プログラムを実施
- *開設箇所：R1年度 1校区 八木
R2年度 3校区 八木・広田・湊
R3年度 5校区 八木・広田・湊・倭文・阿万
R4年度 7校区 八木・広田・湊・倭文・阿万・神代・福良
R5年度 9校区 八木・広田・湊・倭文・阿万・神代・福良・辰美・北阿万
R6年度 11校区 八木・広田・湊・倭文・阿万・神代・福良・辰美・北阿万・榎列・賀集
R7年度 13校区 八木・広田・湊・倭文・阿万・神代・福良・辰美・北阿万・榎列・賀集・松帆・市
R8年度 15校区 市内小中学校全校区(志知は9月から実施)

☆アフタースクール・学童利用児童の推移

| 開設校区 | 年度平均、R7年度は4/1現在（単位：人） | | | | | | | |
|------------|-----------------------|------|------|------|------|------|------|------|
| | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 |
| 八木(R元年度～) | 30 | 31 | 27 | 37 | 60 | 52 | 60 | 75 |
| 広田(R2年度～) | 45 | 46 | 46 | 53 | 65 | 60 | 72 | 74 |
| 湊(R2年度～) | 6 | 6 | 8 | 10 | 14 | 13 | 9 | 13 |
| 倭文(R3年度～) | 10 | 5 | 6 | 7 | 8 | 11 | 7 | 6 |
| 阿万(R3年度～) | 14 | 20 | 24 | 26 | 27 | 33 | 28 | 20 |
| 神代(R4年度～) | 14 | 21 | 22 | 23 | 26 | 25 | 26 | 23 |
| 福良(R4年度～) | 4 | 6 | 10 | 11 | 15 | 11 | 10 | 9 |
| 辰美(R5年度～) | 6 | 13 | 10 | 10 | 14 | 32 | 32 | 34 |
| 北阿万(R5年度～) | 22 | 26 | 27 | 22 | 22 | 32 | 37 | 35 |
| 榎列(R6年度～) | 34 | 36 | 42 | 37 | 35 | 31 | 36 | 45 |
| 賀集(R6年度～) | 25 | 29 | 33 | 31 | 33 | 27 | 29 | 39 |
| 松帆(R7年度予定) | 23 | 26 | 25 | 27 | 23 | 24 | 25 | 27 |
| 市(R7年度予定) | 58 | 61 | 62 | 57 | 55 | 53 | 52 | 61 |
| 合計 | 291 | 326 | 342 | 351 | 397 | 404 | 423 | 461 |

アフタースクール事業

☆目的

遊びを通じた多種多様な体験活動によって「なりたい自分を見つける」ことができる居場所となることを目指し、地域の人(まちな先生)が講師となり、市内企業や関係機関とも連携を図りながら、学ぶ楽しさを通じて、子どもたちの自主性、積極性、コミュニケーション力などを育むことを目的として実施

プログラミング



※専門講師

将棋



※専門講師、地域の方

動画制作



※専門講師

スポーツ



※専門講師、地域の方

書道



※専門講師

ウクレレ



※専門講師、地域の方

ダンス



※専門講師

オカリナ



※専門講師、地域の方



ユニバーサルスポーツ
(卓球バレー)



※専門講師、地域の方

歴史を学ぶ



※職員(専門職)

自然学習
(バードウォッチング)



※専門講師、地域の方

地域のイベント参加



※専門講師、スタッフ

～体験プログラムを通じて～

- ①興味関心を持ちチャレンジ精神を育む
- ②夢を持ち努力する大切さを学ぶ
- ③積極性や自主性、コミュニケーション力を育む
- ④地域と共に子どもたちを育てる（共育）と地域の大人も子どもたちと学ぶ（共学）を目指す
- ⑤なりたい自分を見つけることを支援する